

(様式1)

太田デイサービスセンター運営推進会議報告書

開催日時	令和 8年 1月28日(水) 15時40分～16時10分	
場 所	太田デイサービスセンタホール	
参加者		議 題
利用者	1名	1. 報告
利用者の家族	1名	(1) 事業所の活動報告
地域住民の代表者	2名	(2) 利用者の状況報告
郡山南部地域包括支援センター	1名	(3) ヒヤリハット・事故等報告と対応策
当センター職員	2名	(4) 地域との連携状況
		(5) 非常災害対策・BCP 訓練報告
		(6) 今後の行事・運営方針について
		2. 意見交換
会 議 録		
1. 報告		
事業所活動報告(7月～12月)、利用状況、安全管理、地域連携について事前に配布した資料に加え、活動風景をまとめたスライドショーを上映した。		
2. 議題および報告(主催者報告)		
会田所長および屋代相談員より、以下のとおり報告を行った。		
・活動報告： 季節行事やオンラインイベント「虹のキャラバン」の実施状況。		
・利用状況： 現在の登録者数は34名(平均利用14～15名/日)。		
・安全・品質管理： 期間中の事故・苦情は0件。5件の相談(送迎・曜日変更等)についてはすべて対応済み。		
・防災対策： BCP(業務継続計画)に基づき、ゾーニングや水害想定訓練を計画的に実施。		
3. 意見交換・質疑応答		
発言者	内容	
利用者代表	行事が多く、食事や運動器具、職員による細かな身体ケア(爪切り等)にも満足している。	
家族代表	スライドショーを見て、太田デイでの楽しそうな様子が視覚的に分かり感激した。足の弱まりは心配だが、今後も通い続けさせたい。	
地域代表	「自分で料理して食べる」という自立支援の取り組みを高く評価する。	
包括職員	スライドでの活動報告に深く感銘を受けた。ソフト面だけでなく、訓練計画がしっかりしており、防災・災害対策への意識も高い。	

会 議 録

発言者 内容

地域代表 (問) ボランティアの窓口は？
(会田所長) 生活相談員(屋代)が窓口。現在は公民館等からの紹介が多い。
(提案) 社協のアトラクションボランティアの活用も検討してはどうか。

(問) 加齢による免疫低下の前兆はあるか？
(会田所長) ある。特に「食が細くなる」ことが顕著なサインとして現れる。

利用者・家族 (利用者) 入浴時に体の痛む箇所を処置してくれるのが本当に助かる。
(屋代相談員) ご家族の協力があってこそそのケア。本人の喜びを第一に対応している。

4. 地域貢献・今後の運営について

施設の有効活用(会田所長)

「太田デイは土日が休業日のため、町会の集まりや会場としてぜひ活用してほしい」と呼びかけ、会議を締めくくった。